

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 3年 3月31日

事業所名 多機能型事業所 いくま

保護者等数(児童数) 7名 回収数 6名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	0	0	0		・事故が無いよう十分なスペースを取るよう心がけています。 ・毎日職員で清掃し、気持ちよく利用していただけるよう心がけています。
	2 職員の人数や専門性は適切であるか	5	1	0	0		
	3 障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化等への配慮が適切になされているか	6	0	0	0		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	0	0	0		
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画*1が作成されているか	5	1	0	0		・個別支援計画は、活動記録や面談、職員間での会議等を元で作成しています。 ・日々の活動はもちろん、四季折々の行事や地域の方に来ていただいて演奏してもらうなど、少しでも楽しめるような工夫をしています。
	6 個別支援計画に沿った支援が行われているか	6	0	0	0		
	7 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	6	0	0	0		
保護者 への 説明等	8 契約内容や利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6	0	0	0		・面談ですが、送迎時の日々の会話が大切だと思っています。色々とお伝えしたり、聞かせていただくことがあると思います。また、訓練士と話をしたいなど、気になることがあれば何でもお気軽にご相談ください。 ・今年度の苦情等の申し出はありませんでした。意見箱が各階に設置しており、何かあれば委員会を通して迅速に対応できる体制を取っています。
	9 個別支援計画を示しながら支援内容の説明がなされたか	6	0	0	0	定期的に話し合いの場を設けてもらっている	
	10 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	5	1	0	0	看護師や保育士とはコミュニケーションがとりやすいが、訓練の方とは話す機会が少ない。	
	11 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	0	0	0		
	12 相談や苦情等の申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか(体制の整備、周知・説明等)	5	0	0	1	そのような場面に出会っていないのでわからない。	
	13 定期的に会報やホームページ、お便り等で、活動概要や行事予定等の情報や業務に関する自己評価の結果を保護者に対して発信されているか	5	1	0	0	毎月お便りを頂き、生活の様子が分かってうれしく思います。	
	14 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	6	0	0	0		
非常時 の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。	3	2	0	1		・センター共通の各種対応マニュアルを策定しています。 ・定期的に避難訓練を実施しています。お便り等でその様子もお知らせできればと思っています。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	1	0	1		
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	6	0	0	0		・これからもいくまが楽しみの場所となるよう、色々工夫しながら支援していきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	6	0	0	0	いつもありがとうございます。今後もよろしく願います。	

*1 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる活動のこと。子どもの障がい特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。